



くわたん くわぽん

くわの友・結学園「郡山女子短大生によるクリスマスプレゼントつくり」12/4(木)実施

「桑野保育所園児へのクリスマスプレゼントつくり」の講習会には、雪の舞う寒い朝だったにもかかわらず、27名の方に参加していただきました。プレゼントは、ボール紙や画用紙、アイスクリーム用の棒を利用したクリスマスオーメントで、うちわのように持つこともできるものでした。紙をリース状に切り抜いて中心線に沿って毛糸を渡し、サンタクロースやトナカイを中心に貼り付けました。

ふうっと吹くと、サンタクロースやトナカイがくるくると回り、小さい鈴の音も響きました。参加者の方には、園児用と自分用のプレゼント2つを作っていました。

私たちは9名でしたので、各テーブルに分かれ参加者の方の近くに座させていただき、一緒に作業をしました。作業の合間には、緊張気味の私たちを気遣って、冗談や貴重な豆知識、日頃の生活に関わる雑談などで場を和ましてください、笑いの絶えない賑やかな時間となりました。

「完成できてうれしかった!」「もう一度つくってみるね!」「感謝の気持ちをこっそり裏に書いたらクリスマスに渡してみるね!」などのうれしい言葉をたくさんいただきました。保育所へのお届けにも同行させていただき、私たちも充実したひと時を過ごすことができました。卒業後は社会人となる私たちですが、またどこかでお会いできたらいいなと思います。本当に楽しい時間をありがとうございました。



「男のわいわい塾・クリスマス料理教室」12/6(土)実施

関根 紀子さん

「美味しくパーティを華やかに」をテーマに今回は、①フライパンでパエリア②白菜ポタージュ③豆乳クリームパフェの3品。体に優しい料理を18名の皆さんと楽しく作り上げることができました。パフェでは豆乳カスピ海ヨーグルト型のイチゴをのせたり、ニコニコ笑顔になったり、みなさんの料理がかわいかったです。「パエリアも映える盛り付け勉強になりました!」など、味以外でも大変喜んでいただきました。



小さいころから病気と向き合う人生だった私が、東日本大震災を機に「食改善」の道に入りました。自らの体験をもとに食育や食のノウハウを全国に教えています。福島発となりますクックパッド料理認定講師として、簡単で美味しいレシピ開発にも日々取り組んでおります。コリ café では、デトリックスコーンや米粉スイーツ、食べるドレッシングなどの製造販売もしています。完全予約制の体质改善体験ランチでは、ほぼ100%の体感をみなさん体験しておりますので、ぜひお越しください。

「くわの子育てサロン」

村上 千枝 さん

子育てサロンでは、「子育てで孤立することがないように」との思いで、未就園児を対象に毎月原則第一月曜日に開催し、おもちゃ遊びや体操、おやつ作り、季節ごとのイベント等を行っています。

リトミックの先生をお呼びした12月のクリスマス・リトミックでは、親子12組の参加をいただき、ピアノの音とリズムに合わせて体を動かしたり、チーフをユラユラさせるなどスタッフも一緒に楽しめました。サンタさんからお菓子のプレゼントをもらうときには驚いて泣いてしまう子、お菓子の袋を大事そうに胸のところに持っている子の姿があり、微笑ましく思う場面もありました。

保育園や幼稚園に入るまでの限られた時間ですが、こどもたちの声や笑顔に元気をもらい、また、保護者の方から「参加してよかったです!」という声をいただけることは、とてもうれしく励みになっています。

お母さん方が、こどもを遊ばせながら子育てに関する情報交換をしたり、一息つけるような場を提供できるように、これからも活動を続けていこうと思います。



みつけたらよんでもみよう おすすめの絵本 筆:たかみや みちこ

アンパンマンのサンタクロース

さく・え: やなせ たかし

この絵本は、私の娘がアンパンマンに夢中になっていた幼少期に、義父から孫へクリスマスプレゼントとして贈られたものです。

もう、10年以上前にもなります。

先日書店に立ち寄った際、季節の紹介棚に置かれているのを見つけて、なつかしく思い、家にあった絵本を読み直しました。



アンパンマンたちがクリスマスのじゅんびにいそがしくしていると、やまのほうからたすけをよぶこえがきこえてきました。

アンパンマンはすぐにとびたちます。たすけをよんでも泣いていたのは、あかはなのトナカイでした。

そして、そばでゆきにうまっていたのは・・・

やなせたかしさんのおはなしはいつも温かく、そして少しのユーモアとシュールさがとても魅力的であり、子どもたちの心を掴んでいるのだと思います。

4コマ漫画担当:渡部義勝さん

